会 議 記 録				
会 議 の 名 称	総務文教常任委員会			会議場所 第3委員会室 担当職員 山内
日 時	平成30年2月14日(水曜日)		開 議	午後4時30分
			閉 議	午後4時51分
出席委員	◎奥野 ○三上 田中 山本 竹田 小松 福井			
執行機関出席者				
事務局	山内事務局次長			
傍聴	可・否	市民 0名	報道関係者 0名	議員 0名

会 議 の 概 要

16 : 30

1 正副委員長の互選について

<竹田委員長>

これより総務文教常任委員会を開議する。

事務局より日程説明を願う。

(事務局説明)

本日は、正・副委員長の互選及び審議会委員等の選出の協議を願う。

まず、正・副委員長の互選について、常任委員会・議会運営委員会の正・副委員長の任期は委員会条例で2年となっているが、先例・申し合わせにより1年交代とされているため、ただ今から正・副委員長の互選をしていただく。

選出の順序等をご説明させていただきます。

- ① まず、委員長が辞任を申し出る。
- ② 議事の進行は副委員長に交替し、副委員長が委員長の辞任許可を諮る。
- ③ 辞任の許可の後、副委員長の進行により、新委員長を選出する。
選挙の方法は、指名推選又は投票により行っていただく。
- ④ 新委員長が決まれば、議事の進行は新委員長に交替する。
- ⑤ そして次に、副委員長が辞任を申し出ていただく。
- ⑥ 副委員長の辞任許可、新副委員長の選出の順で進めていただく。
- ⑦ その後、審議会委員の選出等について、協議いただく。

以上、よろしく願う。

<竹田委員長>

それでは、先例・申合せを尊重し、委員長を辞任する。

<奥野副委員長>

ただ今、委員長から辞任の申し出があった。

辞任を許可することについて、異議はないか。

(異議なし)

<奥野副委員長>

異議なしと認め、委員長の辞任を許可する。

(竹田委員長は委員席へ移動)

<奥野副委員長>

それでは、これより委員長の互選を行う。

選挙の方法については、投票又は指名推選によることになっているが、どちらの方法で行うか、意見を伺う。

<竹田委員>

指名推選で。

<奥野副委員長>

ただ今、指名推選でという意見があったが、指名推選により行うことに異議はないか。

(異議なし)

<奥野副委員長>

異議なしと認め、選挙の方法は指名推選によることに決定する。

それでは、指名の方法は、福井委員による指名といたしたいと思うが、意義はないか。

(異議なし)

<奥野副委員長>

異議なしと認め、福井委員による指名の方法とする。

それでは、指名願う。

<福井委員>

奥野副委員長を委員長に指名する。

<奥野副委員長>

ただ今の指名に異議はないか。

(異議なし)

<奥野副委員長>

よって、私が委員長に当選した。

<奥野委員長>

ただ今、皆様からの推挙により、委員長を務めさせていただくこととなった。

今後、1年間、皆様の協力をいただきながら、委員会を運営していきたいと思っていますので、よろしく願います。

それでは、次に、副委員長の互選を行う。

選挙の方法については、投票又は指名推選によることになっているが、どちらの方法で行うか、意見を伺う。

<福井委員>

指名推選で。

<奥野委員長>

ただ今、指名推選でという意見があったが、指名推選により行うことに異議はないか。

(異議なし)

<奥野委員長>

異議なしと認め、選挙の方法は指名推選によることに決定する。

それでは、私から指名いたしたいと思うが、異議はないか。

(異議なし)

<奥野委員長>

異議なしと認め、三上委員を副委員長に指名する。

異議はないか。

(異議なし)

<奥野委員長>

異議なしと認め、よって三上委員が副委員長に当選された。

三上副委員長は副委員長席に着いていただき、挨拶を願う。

(三上副委員長は副委員長席へ移動)

<三上副委員長>

奥野委員長と力を合わせて、委員会の運営に全力で取り組んでいきたいと思っているので、よろしく願います。

2 審議会委員等の選出について

①京都中部広域消防組合議会議員 4名

②亀岡市防災会議委員<委員長> 1名

③亀岡市人権啓発推進協議会幹事<委員長> 1名

<奥野委員長>

次に、審議会委員等の選出について、事務局より説明を願う。

(事務局説明)

京都中部広域消防組合議会議員4名と、申し合わせにより委員長のあて職となっている亀岡市防災会議委員1名、亀岡市人権啓発推進協議会幹事1名について、それぞれ選出をお願いします。

<奥野委員長>

最初に、京都中部広域消防組合議会議員について、定数は議長を除いて4名だが、どのように取り扱うか、ご意見を。

<福井委員>

南丹市議会と京丹波町議会では選挙が実施されたことから、組合議員のメンバーも変わるので、できることであれば、亀岡市議会では、現在の4名でお世話になりたい。

<竹田委員>

私も福井委員の意見に賛成である。

<奥野委員長>

他に意見はあるか。

(意見なし)

<奥野委員長>

意見がなければ、現在の4名を選出することでよいか。

— 全員了 —

<奥野委員長>

次に、亀岡市防災会議委員1名について、申し合わせのとおり、委員長を選出することよろしいか。

— 全員了 —

<奥野委員長>

次に、亀岡市人権啓発推進協議会幹事1名について、申し合わせのとおり、委員長を

選出することよろしいか。

— 全員了 —

①京都中部広域消防組合議会議員

奥野正三、田中豊、竹田幸生、福井英昭

②亀岡市防災会議委員

奥野正三（委員長）

③亀岡市人権啓発推進協議会幹事

奥野正三（委員長）

3 その他

○次回の日程について

— 下記のとおり決定 —

日時：2月21日（水） 午前10時

案件：行政報告（亀岡会館及び中央公民館の解体工事について）

散会 ～16:51